

『 甚 暑 便 り 』 ～後半の講座へ～



後志教育研修センター
所長 長谷川 誠

【はじめに】

暑い夏が続いております。夏季休業中にも管内の先生方は当センターにて、研修に励んでおります。6月から8月上旬にかけて前半の15の研修講座が終了しました。

今年度の年度当初の申込数は800名を超えており（例年の1.2倍以上）、小樽市を含む管内教職員の凡そ60%を超える申込みがありました。管内の先生方の研修に対する真摯な姿勢に心から敬意を表したいと思います。特に本年度は初任段階の先生方の真剣さが各講座でうかがわれます。

【講座運営の工夫】

本年度、講座運営で工夫している点を2つご紹介します。1つめは『アンケートの充実』です。本年度の研修講座は「課題の解決」というテーマで実施しています。アンケートの中に「今回の研修講座ではどのような課題をもって臨みましたか」とあり、事前に自分の課題を明確に持ってまいります。そして、講師の講義を聴いたり、演習を行ったり、受講者同士の交流を通して、自分の課題を整理し、終わる頃には、ある一定の方向性を見つけて学校へ帰ってもらうという研修を目指しています。受講後には、自分の課題に対しての達成度を5段階で自己評価してもらいます。あくまでも自己の課題に対してですので、最高値が5.0に対する個人の研修状況を振り返る一つの見方であります。

2つめは、昨年度から継続している『研修講座受講証明書』の発行です。講座の全課程を修了した先生に渡しています。受講者には「この証明書を持って校長先生に報告して下さい」と話しています。先生方と学校長との架け橋となってくれることを期待します。また新たな教員研修制度2年目として、研修履歴を作成する段階で活用してもらえればと思います。

【前半の研修講座から】

これまでに終了した講座の中から、特徴的な受講者の声をあげてみます。

〈1 学校経営Ⅰ-校長〉 7月10日(水) 倶知安町公民館中ホール 32名 課題達成率の平均 4.4

「経営者の視座について、もう一度考えたいと思います。研修に参加する際の課題・問いを絞り込み、自分の経営者としての現状とこの先打つべき手、整理します」

〈3 ミドルリーダーによるカリキュラム・マネジメント〉 7月3日(水) 研修センター13名 課題達成率の平均 4.3

「学校の課題を共有し、どのように解決して行くか、具体的に考えて行きたいと思いました。生徒や若手教職員、保護者、地域住民の声を聴く力を取り入れて、ミドルリーダーという意識を強く持って学校経営に参画したいと思いました」

〈5 校内研修〉 6月11日(火) 研修センター24名 課題達成率の平均 3.8

「初めての研修係を担当しています。1年後に校内で研修の取組が少しでも形として現れるように頑張りたいと思います」

〈6 特別支援教育〉 7月29日(月) 倶知安町公民館中ホール 69名 課題達成率の平均 3.6

「このような研修だと自身には足りていない考えや今後どう対応すると良いかという見通しが立つので、すごく参加のしがいがありました」

〈7 学習指導-授業づくり〉 6月5日(水) 蘭越小学校 19名+蘭越小職員3名 課題達成率の平均 4.2

「普段ゆっくり他の先生の授業を見て、お話を聞く機会はないので、とても有意義な時間を過ごすことができました。もっと積極的に研修講座に参加しようと思います」

〈21 学校事務〉 7月17日(水) 公民館中ホール 31名 課題達成率の平均 4.0

「ICTについて事務職が主体となって取り組むことで、より良くなることが知れた。今日学んだことを自校に生かせるようにしたいです」

〈26 生活科・総合的な学習の時間〉 7月30日(火) 研修センター14名 課題達成率の平均 4.3

「事前アンケートの実施もとても意味があったのだと思います。受講者のニーズを把握して研修を実施して下さる講師の方はなかなかいないので」



(70人ご迫る特別支援教育講座)

[R6.8.月]